

# 今周期の胚移植ご要望書 [凍結胚移植用]

診察券番号

氏名

BMI30未満

BMIが30未満の方は✓を入れてください。母子ともに安全な出産のため、久しぶりに来院された場合は体重測定を行います。

1 今日 月経何日目にあたりますか？  日目

2 明日から1か月先までの間、通院することができない日をご記入ください。

3 次の説明に同意できる場合は□に✓を入れてください。

- ①胚移植後、妊娠判定（hCG採血）、胎嚢確認、心拍確認まで当院で診療を受けることが可能な場合のみ、今周期の移植を実施します。（異常妊娠などの可能性があるため、必要な診察を受けられる場合。）  
 ②厚生労働省の保険制度により、妊娠陽性後の2回目のhCG検査は自由診療となります。ただし、これは混合診療には該当しません。  ①②共に同意します。

4 以下の薬が手元に残っている場合はその残数を教えてください。

エストラーナテープ(貼り薬)	枚	ルティナス(腔坐薬)	錠	デュファストン	錠
エストロジェル(ジェル)	本	ウトロゲスタン(腔坐薬)	錠	ルトラール	錠
エストラジオール、ジュリナ	錠	ワンクリノン(腔坐薬)	本	ヘパリン [注射薬]	本
バイアスピリン、バファリン	錠	ルテウム(腔坐薬)	錠	ダクチル	錠
				プログラフ	錠

5 胚移植周期の方法（排卵までの管理）について、ご希望の□に1つ✓を入れてください。

	<input type="checkbox"/> 自然	<input type="checkbox"/> 低刺激	<input type="checkbox"/> ホルモン補充	<input type="checkbox"/> 医師にお任せ
子宮内膜を厚くする方法	自然に卵巣から分泌されるエストロゲンが内膜を形成	薬で刺激した卵巣から分泌されるエストロゲンが内膜を形成	ホルモン剤により補充されたエストロゲンが内膜を形成	
妊娠率 (胎嚢確認)	34歳以下 40.9% 40歳以上 20.0%	35~39歳 24.6% 合計 27.8%	34歳以下 50.8% 40歳以上 26.4% 合計 38.5%	
出産までの流産率	34歳以下 16.7% 40歳以上 53.8%	35~39歳 22.2% 合計 29.9%	34歳以下 21.7% 40歳以上 41.4% 合計 27.1%	
胚移植が中止になる率 (キャンセル率)	卵胞発育不全や排卵障害、排卵時期未確定、内膜が薄いなどの医学的理由による中止率は17.1%、胚移植日が休診日の日曜にあたった為の中止率は12.2%でした。		内膜が薄いなどの医学的理由による中止率は3.9%でした。	「医師にお任せ」を選択された場合、皆様の現在の状態やこれまでの治療歴を総合的に評価し、最適な方法を医師が検討いたします。
メリット	エストロゲンのホルモン剤（エストラーナテープなど）を使用しないメリットがあります。		① ある程度ご自分の都合で来院日が決められ、胚移植周期の最初の来院日にスケジュールが決まる。 ② 胚移植が中止になる確率は低く、大部分が胚移植を完了できる。 ③ 当院における成績は自然（低刺激）より優位に高い。	
デメリット	① 卵胞発育→LHサージ→排卵の一連の管理に2~3回（4回）の来院が必要。いずれも医師の指示する日に来院が必要。来院日はずらせません。 ② 来院スケジュールは事前に決められない。①により胚移植日が決まる。 ③ 胚移植が中止になる率は高め。中止の場合は翌周期以降に再度、胚移植周期を仕切り直します。		エストロゲンのホルモン剤（エストラーナテープなど）を使用するため、2日に1回、張り替える手間がある。また、人によってはテープによる痒みや、ホルモン剤の補充により、のぼせのような症状がでる場合があります。	
妊娠判定までの来院回数	5~6回程度、稀に7回 来院日の調整はできない		4回程度 ある程度来院日は調整できる	

妊娠率・流産率・生産率・胚移植キャンセル率は、2020年8月~2023年12月における4,529周期（自然・低刺激156周期、ホルモン補充4373周期）の当院データです。

## ◀ 胚移植周期の違いによる出産時の合併症について ▶

胚移植周期の違いによる出産時の影響を検討するには大規模なデータが必要なため、2008年から2017年の胚移植67,018周期、分娩21,078件における国内の研究を右の表に示します。

- リスクは全体的に低いことがわかります。
- 自然とホルモン補充周期で比較すると、ホルモン補充周期の方がリスクが高まるものが多いです。

引用元：Takeshima K, et al. AJOG Glob Rep. 2022。自然のデータは排卵から5日目分を抽出。

	自然	ホルモン補充
妊娠高血圧症候群	3.3%	5.5%
妊娠糖尿病	3.9%	4.2%
HELLP症候群	0.1%	0.2%
前期破水	0.3%	0.4%
低置胎盤	0.6%	0.5%
前置胎盤	1.8%	1.6%
癒着胎盤	0.1%	0.5%
常位胎盤早期剥離	0.3%	0.3%

6 今周期の凍結胚移植は、保険診療と自由診療のどちらですか？✓を入れてください。

- 保険診療  
 自由診療

保険診療の場合はこちらもご記入ください。

- カップルの両方も現在有効な日本の保険証を持っていますか。  はい
- 私が保険で実施できる移植回数は、  3回です。  6回です。
- 今回の保険での胚移植は何回目ですか。 \_\_\_\_\_回目
- 今周期の治療を開始した時点で、ご年齢が42歳以下ですか？  はい
- 保険診療では、保険で認められた薬の量や方法に沿って治療します。  はい

7 移植する胚についてご希望を1つ選んでください。

- ランクが良い順に1個移植       ランクが良い順ではない胚を1個移植       2個移植。「多胎妊娠のリスク説明書」を読み、母体や子へのリスクを理解した上で希望

8 胚移植周期のスケジュールと、水色の枠はオプション治療です。希望の箇所に✓を入れてください。

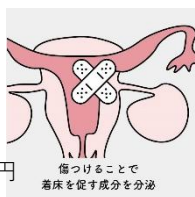
● 月経1～3日目 治療計画を立てる

● 月経11～13日目頃 エストロジオール (E2) とプロゲステロン (P4) の血液検査と超音波検査

子宮内膜スクラッチ【先進医療】

意図的に子宮内膜に軽い傷をつけ、傷の修復過程で分泌されるインターロイキンなどのサイトカインを利用し、受精卵の着床を促進する先進医療。

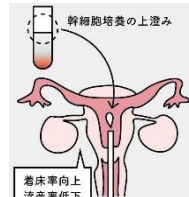
(費用) 先進医療 10,000円、自費 11,000円  
 (成績) 妊娠率7.3%増、流産率9.0%減



子宮内膜再生増殖法 (ERP) 自費のみ

幹細胞上清液を胚移植前の子宮に注入する再生医療。受精卵と子宮内膜が着床するために必要なサイトカインや成長ホルモンを豊富に含んでいる。

(費用) 自費 88,000円～  
 (成績) 妊娠率10.7%増、流産率39.0%減  
 妊娠率17.8%増、流産率32.4%減 ←40歳以上



● 胚移植2～3日目前 SEET法 (シート法)【先進医療】

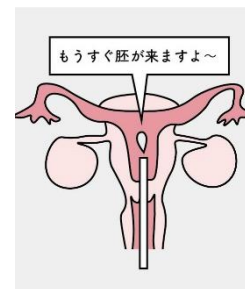
SEET法 (Stimulation Endometrial Embryo Transfer) シート法とは、採卵周期に受精卵を胚盤胞まで培養した際の培養液を凍結保存し、胚盤胞移植の2～3日前にこの培養液を融解して子宮内に注入する方法。この培養液には胚盤胞から分泌した成長因子やサイトカインが含まれており、注入により子宮内膜への刺激となり、受精卵の受入れを開始しやすくなる効果が期待できる。

(成績) SEET法を実施した群で妊娠率が6.1%上昇  
 (費用) 先進医療 20,000円 自費 22,000円

SEET法を実施する

- 保険周期) 胚盤胞培養上清液 (内膜刺激法) を凍結している
- 自費周期) 胚盤胞培養上清液 (内膜刺激法) を凍結しているか、GM-CSF含有培養液を使用する。

実施しない



● 月経17～19日目頃 胚移植

胚移植の際に、受精卵を子宮に注入する際に使用する培養液には、「通常」と「ヒアルロン酸培養液」があります。ヒアルロン酸は元々皮膚や子宮に存在する物質ですが、ヒアルロン酸培養液は高濃度のヒアルロン酸で粘性が高く、移植後の受精卵を子宮にとどまりやすくします。受精卵が孵化(ハッチング)すると、受精卵と子宮内膜のヒアルロン酸受容体がつながり、接着を維持しますので実施を推奨します。生涯初となる胚移植の周期では使用できません。

(成績) 妊娠率17.1%増、流産率18.6%減 (SEET法も実施した上での成績)  
 (費用) 保険 3,000円 自費 16,500円

ヒアルロン酸培養液を実施する。生涯2回目以降の胚移植、あるいは自費のため、条件を満たしている。

実施しない。

あるいは、今回は保険による初めての胚移植のため条件を満たさず実施できない。



胚移植後、胚は殻(透明帯)から脱出することで、子宮内膜に接着して着床を始めます。胚が脱出しやすくするため、LAH(レーザーアシストドハッチング)を実施します。実施と非実施では成績の差が大きいことから、必要な場合は全例実施します。

(成績) LAHあり48.6% LAHなし35.3% (LAH実施した胚と、非実施の胚では妊娠率に大きな有意差がでています)  
 (費用) 保険3,000円 自費19,800円

医師・培養士の判断でLAHを希望する

LAHを希望しない



着床鍼灸 (サロンは1階にあります)

胚移植日の前後に行う鍼灸治療の「着床鍼灸」をご希望の方はご自分でサロンのご予約をおとりください。予約が埋まりやすいため胚移植日が決まりましたらお早目にお願ひします。サロンのご利用がはじめての方は受付にお声がけください。

—成績—  
 妊娠率6.4%増  
 流産率9.7%減

—費用—  
 8,800円

● 胚移植から9～12日後 妊娠判定

胚移植の結果は、着床すると分泌するhCGホルモンを血液検査にて調べます。検査後の結果を知る方法は次のどちらがよろしいでしょうか。なお、もしも不成功の際に着床不全検査などの相談をする場合は①をお選びください。

① 妊娠判定の採血後、結果が出るまで待ち、「診察にて医師から結果を確認」したい。

② 妊娠判定の採血後は帰宅し、結果は「メールで確認」したい。

\*このページに記載されている各オプションの妊娠率・流産率の数値は、2022年における「オプションを実施した群」と「実施していない群」の差を示しています。ただし、SEET法のみ2019年のデータが使用されています。